

平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月5日

上場会社名 アビックス株式会社
 コード番号 7836 URL <http://www.avix.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 熊崎 友久
 (氏名) 桐原 威憲
 配当支払開始予定日 未定
 TEL 045-670-7720

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	654		17		10		13	
29年3月期第3四半期								

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 10百万円 (%) 29年3月期第3四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	0.57	0.56
29年3月期第3四半期		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,321	522	38.6
29年3月期			

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 510百万円 29年3月期 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,102		100		91		90		3.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	24,197,000 株	29年3月期	23,842,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	株	29年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	24,017,164 株	29年3月期3Q	23,729,104 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料ページ2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
4. 補足情報	9
(1) 貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調が続いています。

このような環境の下、当社グループはストックビジネスの拡大による経営基盤の安定化を図り、需要拡大傾向にある大型表示機の販売を強化することで、デジタルサイネージ関連事業の拡大展開に加え、Value creating事業の開拓に努めてまいりました。

これらの結果、売上高654,049千円、営業利益17,289千円、経常利益10,787千円、親会社に帰属する四半期純利益は13,741千円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前年同四半期との比較分析は行っていません。

また、セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

なお、第2四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「3. 四半期連結財務諸表及び主な注記」の「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」をご参照ください。

①デジタルサイネージ関連事業

機器リースにつきましては、小型LED表示機は外国人観光客向けの販促サービスとして飲食店などを中心に展開しております。

運営につきましては、簡易映像制作ソフト「TemPo、iTemPo」が堅調に推移しており、今後も安定した収益が見込めます。

情報機器につきましては、製品の低価格化、オリンピック需要などから市場は拡大傾向にあり、大型案件が堅調に推移しております。

以上の結果、デジタルサイネージ関連事業は、売上高634,948千円、セグメント利益33,676千円となりました。

②Value creating事業

デジタルプロモーション株式会社が運営している、Value creating事業につきましては、現在はSNSと大型LED表示機を連動した広告システムの運営等を行っております。現状といたしましては拡大展開のため、初期投資をしている段階にあります。

そのため、Value creating事業は、売上高19,100千円、セグメント損失16,387千円となりました。引き続き初期投資段階にありますが、将来的に当社グループの基幹事業とするべく展開してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、1,170,155千円となりました。固定資産は、151,573千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、799,629千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、522,098千円となりました。

なお、当第3四半期連結累計会計期間は、連結初年度にあたるため、前期末との比較分析は行っていません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に発表いたしました今期の業績予想は非連結のものでありましたが、第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成することに伴い、連結業績予想を作成しておりますが、連結業績予想につきましては、個別業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社ではございませんが、第1四半期連結会計期間において、デジタルプロモーション株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	748,785
受取手形及び売掛金	215,909
商品及び製品	151,429
仕掛品	93
原材料	26,504
その他	27,789
貸倒引当金	△356
流動資産合計	1,170,155
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備(純額)	535
工具、器具及び備品(純額)	11,507
レンタル資産(純額)	56,229
リース資産(純額)	30,147
有形固定資産合計	98,419
無形固定資産	8,338
投資その他の資産	44,814
固定資産合計	151,573
資産合計	1,321,728
負債の部	
流動負債	
買掛金	25,730
1年内返済予定の長期借入金	237,400
1年内償還予定の社債	60,000
未払法人税等	1,771
その他	65,330
流動負債合計	390,232
固定負債	
長期借入金	388,100
その他	21,297
固定負債合計	409,397
負債合計	799,629

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成29年12月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	544,054
資本剰余金	64,657
利益剰余金	△98,797
株主資本合計	509,914
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	601
その他の包括利益累計額合計	601
新株予約権	1,995
非支配株主持分	9,588
純資産合計	522,098
負債純資産合計	1,321,728

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	654,049
売上原価	293,232
売上総利益	360,816
販売費及び一般管理費	343,527
営業利益	17,289
営業外収益	
受取利息	28
受取配当金	68
その他	120
営業外収益合計	217
営業外費用	
支払利息	6,359
その他	359
営業外費用合計	6,719
経常利益	10,787
税金等調整前四半期純利益	10,787
法人税、住民税及び事業税	372
法人税等合計	372
四半期純利益	10,415
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,325
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,741

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	10,415
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	579
その他の包括利益合計	579
四半期包括利益	10,995
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	14,321
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,325

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金はそれぞれ14,150千円増加しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金は544,054千円、資本剰余金は64,657千円となっております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「デジタルサイネージ関連事業」、「Value creating事業」の2つを報告セグメントとしております。

「デジタルサイネージ関連事業」は、デジタルサイネージの製造・販売・リース・メンテナンス、デジタルサイネージ向けのソリューション及びサービスを提供しております。

「Value creating事業」は、現在は大型LED表示機とSNSサイトを連動させた運営、大型LED表示機上及びSNSサイト上での広告に関する広告代理業をしております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間において、デジタルプロモーション株式会社を設立し、事業運営が第2四半期連結会計期間より本格稼動しております。そのため、報告セグメントを第2四半期連結会計期間より、単一セグメントから「デジタルサイネージ関連事業」と「Value creating事業」の2区分に変更しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計方針は、四半期連結財務諸表と同一であります。また、セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 報告セグメントごとの売上高及び業績

前第3四半期連結累計期間は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び業績は以下のとおりであります。

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	デジタルサイネージ関連	Value creating	
外部顧客への売上高	634,948	19,100	654,049
セグメント売上高合計	634,948	19,100	654,049
セグメント利益又は損失(△)	33,676	△16,387	17,289

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末及び前第3四半期累計期間の個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

前事業年度末に係る貸借対照表
(平成29年3月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	674,480
受取手形	-
売掛金	208,686
商品及び製品	167,372
仕掛品	18
原材料及び貯蔵品	28,367
前渡金	34,566
前払費用	5,700
その他	771
貸倒引当金	△471
流動資産合計	1,119,490
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備	1,229
減価償却累計額	△626
建物附属設備(純額)	602
工具、器具及び備品	288,208
減価償却累計額	△269,110
工具、器具及び備品(純額)	19,097
レンタル資産	190,903
減価償却累計額	△114,945
レンタル資産(純額)	75,958
リース資産	80,790
減価償却累計額	△47,205
リース資産(純額)	33,585
有形固定資産合計	129,243
無形固定資産	
ソフトウェア	10,688
電話加入権	951
無形固定資産合計	11,639
投資その他の資産	
投資有価証券	3,033
破産更生債権等	-
長期前払費用	5,368
差入保証金	24,598
その他	2,521
貸倒引当金	-
投資その他の資産合計	35,522
固定資産合計	176,405
資産合計	1,295,896

(単位：千円)

前事業年度末に係る貸借対照表
(平成29年3月31日)

負債の部	
流動負債	
支払手形	8,210
買掛金	46,263
1年内返済予定の長期借入金	217,400
1年内償還予定の社債	60,000
リース債務	11,848
未払金	14,536
未払費用	15,920
未払法人税等	2,952
未払消費税等	16,683
預り金	3,437
前受収益	5,815
その他	-
流動負債合計	403,067
固定負債	
長期借入金	378,700
社債	30,000
長期預り金	11,484
リース債務	15,279
繰延税金負債	10
その他	75
固定負債合計	435,550
負債合計	838,617
純資産の部	
株主資本	
資本金	523,464
資本剰余金	
資本準備金	43,982
資本剰余金合計	43,982
利益剰余金	
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	△112,539
利益剰余金合計	△112,539
株主資本合計	454,907
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	21
評価・換算差額等合計	21
新株予約権	2,350
純資産合計	457,278
負債純資産合計	1,295,896

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)	
前第3四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	
売上高	732,790
売上原価	359,357
売上総利益	373,433
販売費及び一般管理費	315,376
営業利益	58,056
営業外収益	
受取利息	38
受取配当金	12
受取手数料	30
その他	43
営業外収益合計	124
営業外費用	
支払利息	6,776
社債利息	578
株式交付費	970
その他	2,272
営業外費用合計	10,597
経常利益	47,583
特別損失	
たな卸資産評価損	38,533
税引前四半期純利益	9,050
法人税、住民税及び事業税	228
法人税等合計	228
四半期純利益	8,821